



母娘関係が問題になったのは、娘側からの問題提起がきっかけになっています。それから10年近くたった今も、多くの女性たちの共感を呼んでいるのはなぜでしょうか。今回は、その背景や歴史に触れながら、カウンセリングの経験にもとづき、親子関係や家族についても具体的にお話していただきます。

日時 2017年 6月 30日(金)

場所

- ①11:10-12:40 長久手キャンパス8号棟 824教室  
②15:10-16:40 星が丘キャンパス1号館 15C教室

両キャンパス、同じテーマにて開催!

# 母と娘の関係を考える

愛情と「つ名の支配」

## える

入場  
無料

講師



## 信田 さよ子 (のぶた さよこ)

臨床心理士、原宿カウンセリングセンター所長。  
1946年、岐阜県に生まれる。お茶の水女子大学大学院修士課程修了。  
駒木野病院勤務などを経て、1995年原宿カウンセリングセンターを設立。  
さまざまな依存症や摂食障害の本人や家族のカウンセリングを実施。  
またDVや虐待、ハラスメント、性暴力の被害者支援や加害者へのアプローチも行っている。著書に『母からの解放』(ホーム社、2016)、『母が重くてたまらない・墓守娘の嘆き』(春秋社、2008)など多数。

### ●問い合わせ

愛知淑徳大学ジェンダー・女性学研究所 長久手キャンパス 8号棟4階

Tel : 0651-62-4111 内線 2498 E-Mail : igws@asu.aasa.ac.jp

<http://www.aasa.ac.jp/institution/igws/index.html>

●ポスター制作 愛知淑徳大学 メディアプロデュース学部 3年 李 成香